

		品目名	説明文	写真
岐阜県	山県市	にんにく	平成20年からにんにくの栽培が行われ、今では山県市のにんにく生産量は岐阜県第1位となっています。山県市産にんにくは、平成24年7月に美濃山県にんにく「元気玉」の商標登録を取得し、生にんにくや加工品の「黒にんにく」、「元気玉バーガー」、「黒にんにく練込麺」など、さまざまな加工品として販売されています。 てんこもり農産物直売所、ふれあいバザール、おんさい朝市 たかとみグリーンなどで販売しています。	
岐阜県	山県市	桑の木豆	桑の木豆は、桑の木につるをはわせて育てるいんげん類の豆で、さやのまま乾燥させて保存し水に戻して調理します。なお、料理によってはさやごと食べる習慣もあります。 ポリフェノールが含まれ健康にも大変良い食材と言われています。岐阜県の「飛騨・美濃伝統野菜」に認定されています。 地域の農産物直売所「ふれあいバザール」では乾燥豆の販売に加え、桑の木豆を使用した定食も提供しています。	
岐阜県	山県市	利平栗	利平栗は、旧大桑村の土田健吉氏によってつくられたくりの品種です。中国産のくりに負けない大粒で美味しいくりを求めて、中国産のくりと日本産のくりをかけあわせて新しい品種の開発に成功しました。このくりは、土田家に代々伝わる利平治の名から、利平栗と名付けられました。収穫時期は9月上旬～10月上旬です。 おんさい朝市 たかとみグリーンなどで販売しています。	

		品目名	説明文	写真
岐阜県	山県市	伊自良連柿	明治40年代に山県市伊自良地域にて柿渋生産用として渋柿が導入されました。大正後期からは食用に転換、伊自良大実柿の接木にも成功し干し柿としての生産が開始されました。現在でも伊自良大実柿を使用した連柿が生産されています。 秋には農家の軒先を覆うほど連柿のカーテンが広がり、冬には自然の甘さと自然乾燥の食感が人気の連柿を地元直売所「てんこもり農産物直売所」や「しゃくなげの里」で販売しています。	 